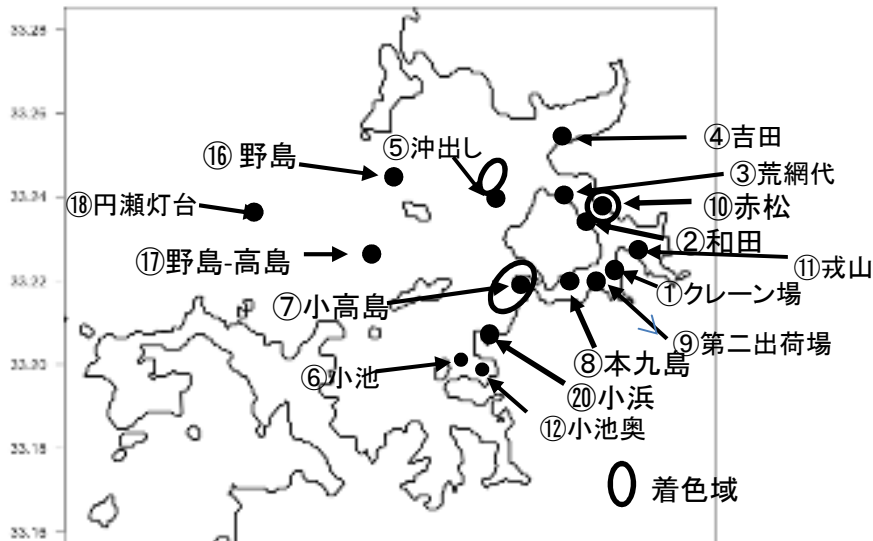


赤潮診断カード

受理年月日	平成30年7月2日		7:50~10:00 着色域有り				
調査者	宇和島漁協						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		宇和島湾			下記のとおり		
被害状況	- ブランクトン検査のため持込み						
種類	/地点番号	①	②	③	④	⑤	⑥
		クレーン場	和田	荒網代	吉田	沖出し	小池
		4.7m	3.7m	3.1m	4.5m	3.7m	6.6m
	珪藻類	0	0	0	0	0	0
	カレニア・ミキモトイ	313	600	1,500	1,450	1,675	2,000
	プロロセントラム・デンタタム	0	0	0	50	0	400
種類	/地点番号	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
		小高島	本九島	第二出荷場	赤松	戎山	小池奥
		2.3m	6.4m	2.6m	1.7m	4.8m	5.4m
	珪藻類	0	0	0	0	0	0
	カレニア・ミキモトイ	9,500	1,425	20,250	17,750	350	1,100
	プロロセントラム・デンタタム	0	0	0	0	0	650
種類	/地点番号	⑬	⑯	⑰	⑱	⑳	
		大福浦	野島	野島-高島間	円瀬灯台	小浜	
				15.5m		7.7m	
	珪藻類			0		0	
	カレニア・ミキモトイ			525		625	
	プロロセントラム・デンタタム			0		125	
	単位はcells/ml						
指導状況	1ml検鏡。 カレニア・ミキモトイが危険濃度を超えて確認されています。数値が低い地区でも、高濃度の水塊が通過して被害を起こすことがあるので、魚介類の管理には注意をお願いします。 <危険濃度> カレニア・ミキモトイ 1,000cells/ml プロロセントラム・デンタタム 赤潮を形成するが、魚介類への影響は無いとされる。						



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平29情複 第1762号)
 本紙を第三者がさらに複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。